



港南台9条の会で「地区センターまつり」に折り紙のバラを飾ることになりました。福山ローズの見本を見て、魅了されて、早速習いました。一枚の正方形に64個の正方形の折山を付け、更に捻じり折という手法を加えて立体的にします。教会の友人にも声をかけて協力していただき、四苦八苦しながらも、丁寧に折ることが出来ました。また、比較的簡単な巻き折のバラも習いました。すべて折り終えてから、教会グループはリースの形にまとめてみました。我ながら感動しました。



9条の会に男性で上手な方々がいて、指導して下さい、メンバーは次々と作っていきました。そして、壁一面にレイアウトし、花籠、花瓶に入れ、また、花束にして飾り、会場を華やかに彩りました。さすがに女性や子どもたちの目を引き、大好評でした。折り紙教室と間違える人もいました。



アンネ・フランクを記念して作られたフロリバンダローズ種の「アンネのバラ」があります。このバラは愛と平和の象徴と言われています。赤、橙、黄、杏、桃色へと色の変化を見せて、アンネのしなやかさと芯の強さ、多方面への関心などを感じさせられ、いかにもアンネらしいと思い、私も栽培しています。また長崎で被爆した永井隆博士の邸宅のバラが、広島に寄贈され、被爆者の救援に命を捧げた「永井博士記念のバラ」とされています。これも平和の象徴です。レッドラジアンズ種のピンクのバラで香り高いとのこと。なんとか、このバラも育ててみたいと思っています。



私たちは憲法9条のおかげで、折り紙を折って楽しむという平和な日常が与えられています。けれども、いじめ、自殺、南スーダンの戦闘、シリアの空爆、猛毒による暗殺、核実験などの報道が連日のようになされています。平和を求め、もっと真剣に祈り、働きたいと思わずにいられません。

私たちは憲法9条のおかげで、折り紙を折って楽しむという平和な日常が与えられています。けれども、いじめ、自殺、南スーダンの戦闘、シリアの空爆、猛毒による暗殺、核実験などの報道が連日のようになされています。平和を求め、もっと真剣に祈り、働きたいと思わずにいられません。